

教育 ICT ソリューション販売パートナーの皆様へ

NEXT GIGA を勝ち抜くために

マイクロソフト 認定制度・技術支援を活用ください

クラウドベースでのデバイスの展開・運用の基礎～運用可能レベルまで知識を学んでいただいた上で、GIGAスクール構想での即戦力となる、ノウハウを提供する販売パートナー様向け認定プログラムを2段階でご提供します。



Microsoft Intune / Windows Autopilot を
活用した、モダン PC 管理

ゼロタッチデバイス 管理パートナー

ステップ1

デバイスをクラウド経由で安全・簡単に運用。
ゼロタッチに関するノウハウを有するパートナー。

Microsoft Intune を活用し、あらゆるデバイスをクラウド経由で管理、運用する提案が可能となります。

Windows Autopilot を利用することで、デバイスを箱から出してすぐに、ユーザーが ID とパスワードを入力するだけでデバイスが自動で展開されます。従来のキッティングより、75% の作業時間を短縮できます。^{*1}

※1. Identifying and prioritizing growth segments for Windows Autopilot: Forrester, 2020. Report commissioned by Microsoft.



マイクロソフト 教育 ICT
ソリューションスペシャリスト

GIGA ソリューション パートナー

ステップ2

GIGA スクールに特化したノウハウを持ち、
学校 ICT の活性化を促進できるパートナー。

学校環境に更に特化したモダン IT・ゼロタッチ運用が提案可能となります。

School Data Sync を使い、児童・教師・保護者など、学校運営に必要なあらゆる情報を紐づけ、管理することで校務・教務の負担を軽減する提案が可能となります。

Learning Accelerators を始めとした AI を含めたマイクロソフトの最新教育ソリューションを提案することができます。

認定を受けるためには以下が必要です。

お申込みのタイミングで要件に満たない場合には受講をお断りすることがございます。お申込み方法は次ページをご覧ください。

ゼロタッチデバイス管理パートナー

- PC、Microsoft 365 の導入支援を行うリセラーであること。
- Microsoft 365 の提案が可能であること。
- ゼロタッチ導入・展開に興味・ビジネス機会を感じること。
- 最低1名の技術者、または相当する技量をもった担当者が企業に在席していること。担当者がマイクロソフト指定の認定プログラムを受講・認定プログラムを完了する事。

GIGA ソリューションパートナー

- 学校法人・自治体に対し GIGA スクール関連ソリューションの提案経験・コネクションがあること。
- Microsoft 365 の提案が可能であること。
- 最低1名の技術者、または相当する技量をもった担当者が企業に在席していること。担当者がマイクロソフト指定の認定プログラムを受講・認定プログラムを完了する事。
- 「ゼロタッチデバイス管理パートナー」の資格を既に自社で所有していること。

認定のメリット

- 認定された企業は認定パートナーリストとして、企業情報をマイクロソフトのウェブサイト上で告知、マーケティング活動の中で優先的に宣伝されます。
- ご紹介できる案件が発生した場合、認定パートナーを優先的にお声がけします。
- プリセールスの為の技術・検証支援が必要な場合の窓口を提供します。(本資格を有する担当者からに限り、流通各社様経由でのお問い合わせを検討しております。)
- 最新の情報を提供するイベント・勉強会へ優先的にご招待します。
- 認定パートナー支援のためのコミュニティ (Teams グループ) へご招待。
- 認定者にはロゴデータを提供します。ロゴデータは同送するガイドラインに沿って、自社のウェブサイト、名刺などの媒体に自由に利用可能です。



ゼロタッチデバイス管理パートナー認定プログラムの流れ

デバイスの管理をクラウドで！

NEXT GIGA に向け、まず Intune / Autopilot について知識をつけて頂くために、認定者がソリューションを即時提案できることを目標とした実践的なトレーニング・公式資格取得のためのコースを提供します。

(認定取得までにかかる想定時間 10 時間～20 時間)

1



セールス



プリセールス



技術者

マイクロソフトのゼロタッチ Intune / Autopilot 紹介オンデマンド ウェビナー (約 90 分)

Intune / Autopilot の概要、ビジネスメリット・事例・セールストークについてご説明します。

【方法】以下 URL より申し込み、即時受講可能

【対象】セールス・プリセールス・技術者 (最低 2 名視聴必須)

<https://mktoevents.com/Microsoft+Event/410630/157-GQE-382>

2



認定希望社 ご担当者様

企業、受講者の情報を記載の上メールにて連絡ください。

事務局より追ってご返信します。*事前に認定のメリットについて社内で検討の上申請をお願いします。

【方法】申込情報を Excel フォーム (<https://aka.ms/shinsei>) に入力の上、dpscertification@microsoft.com に送付して申請

*お申込みいただいた方に 認定希望者向け Teams チャンネルへのご招待をお送りさせていただきます。

随時アナウンス等を行いますので、必ずご参加いただきますようお願い申し上げます。

3



技術者

エディフィストラーニングによるゼロタッチ認定トレーニング受講

オンサイト・オンライン選択可能 3 時間の座学 (AM)・3 時間のハンズオン (PM) 終日実施

【方法】トレーニングを提供されているディストリビューター様、または事務局よりご連絡

【対象】技術者 (最低 1 名以上必須)

4



技術者

エンドポイント管理者 認定資格 MD-102 取得のための解説動画視聴 (7 時間)

*本動画視聴が無くても MD-102 が取得可能な場合、視聴は必須ではありません。

【方法】事務局より視聴 URL ご案内

5



技術者

エンドポイント管理者 認定資格 MD-102 取得

21,102 円の費用がかかります。*2024 年 2 月の価格となり変更の可能性があります。

MD-102 受験・試験対策ページは以下の URL より確認ください。

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/credentials/certifications/exams/md-102/>

6



認定希望社 ご担当者様

事務局へメールにて下記の情報を記載して連絡 → 事務局より認定のご連絡をいたします。

認定のご連絡は事務局からいたします。*以降の必要な情報については Teams のチャンネルにてご確認ください。

認定

認定の特典 (技術支援・ロゴ・コミュニティなど) について事務局より追ってご連絡いたします。

*認定社のマイクロソフトウェブサイトへの掲載は 1 か月に 1 度の定期実施となります。

※ 本内容は 2024 年 2 月時点での情報となり、状況等の変化により変更される場合があります。



GIGA ソリューションパートナー認定プログラムの流れ

GIGA スクールに特化したモダン IT・ゼロタッチ運用の提案が可能に！

Intune / Autopilot の運用管理に加え、学校 ICT を推進するための提案が可能な Learning Accelerators や School Data Sync のデモ環境を構築していただけます。このプログラムはゼロタッチデバイス管理パートナー認定プログラムとは異なり、ご自身のペースで学習を進めていただけます。デモ環境は解説を見ながらじっくり取り組むことができ、ご自身のスケジュールに合わせて取り組んでいただけます。これらにより効率的に知識を深め、自身のスキルを向上させることが可能です。(認定取得までにかかる想定時間 11.5 ~ 14.5 時間)

ゼロタッチデバイス管理パートナー認定プログラム事務局 (dpscertainment@microsoft.com) よりご案内している Teams チャンネルにご参加ください。こちらの Teams チャンネルにて下記フローの一部コンテンツを提供させていただきます。Teams へのご参加ができない場合はその旨を上記事務局までメールにてお問い合わせください。

1



セールス



プリセールス



技術者

GIGA ソリューションパートナー向けウェビナー受講 (約 90 分)

認定に向けてセールス・プリセールス・技術者の方々を対象に、GIGA ソリューションパートナー認定のために学んでいただきたい内容を本ウェビナーを受講していただくことでカバーいただけます。また、アーカイブ配信となりますので後日お好きな時間にご視聴いただけます。一度に視聴完了するのが難しい方も数回に分けてご視聴いただくことも可能です。

登録用 URL <https://mktoevents.com/Microsoft+Event/419181/157-GQE-382>

【対象】 セールス・プリセールス・技術者 (最低 2 名視聴必須)

2



技術者

自己学習トレーニングのご案内

Intune/Autopilot の管理方法をゼロタッチデバイス管理パートナー認定で学習していただいた皆様に、続いては GIGA ソリューションパートナー認定で教育機関に特化した内容を学んでいただきたく、Microsoft 365 Education テナントを作成いただき、課題のご提出を含めた自己学習を進めていただきます。

デモ環境で実際に手を動かし、教育機関向けの提案ができるようになることを目標に本トレーニング資料は構成されております。

以下、トレーニング行程となります。

I Microsoft 365 Education テナントの取得

約 1 時間程度で資料内記載の手順に伴い以下テナント設定を実施。

- Microsoft パートナー ネットワークに参加
- EDU 開発テナントの設定
- EDU デモテナントを設定

II 【課題提出あり】 School Data Sync (SDS) のセットアップ

School Data Sync を使用してユーザーとチームを作成するために下記を学習する。(資料および動画視聴含む)

- ユーザーとチームを新規に作成する

III 【課題提出あり】 Intune/Intune for Education トレーニング

Intune / Intune for Education を使って教育用デバイスを管理するために下記を学習する。(資料および動画視聴含む)

- Intune for Education の無償トライアルを追加する
- Microsoft Learn の「Microsoft 365 で教育用デバイスを管理する」を実施する

IV 【課題提出あり】 Learning Accelerators トレーニング

Learning Accelerators の機能を理解するために下記を学習する。(資料および動画視聴含む)

- Learning Accelerators の動画を見て概要を理解する
- 下記 3 つのチュートリアルを実施する

1. Reading Progress & Reading Coach 2. Reflect 3. Search Coach

※ 資料の保管先：事務局よりご案内する teams チャンネルの Files 内に格納しております。誤って編集されることを防ぐため、必ずダウンロードいただいた後ご使用ください。

3



認定希望社 担当者様

事務局へメールにて下記の情報を記載して連絡 → 事務局より認定のご連絡をいたします。

全てのトレーニングと課題の作成が完了しましたら認定受講者分の下記情報を添付の上、事務局宛 (dpscertainment@microsoft.com) にメールでご連絡ください。

- GIGA ソリューションパートナー向けウェビナー受講の視聴履歴が分かるスクリーンショット
- School Data Sync、Intune/Intune for Education、Learning Accelerators それぞれの認定に必要な課題提出

認定

認定の特典 (技術支援・ロゴ・コミュニティなど) について事務局より追ってご連絡いたします。

* 認定社のマイクロソフトウェブサイトへの掲載は 1 か月に 1 度の定期実施となります。

※ 本内容は 2024 年 2 月時点での情報となり、状況等の変化により変更される場合があります。

よくある質問

既にゼロタッチ運用の実績がありますがトレーニングの受講は必須ですか？

ゼロタッチデバイス管理パートナー認定については、一部の認定の工程を割愛できる可能性があります。事務局にご相談ください。事例などについて確認をさせて頂き判断いたします。

ゼロタッチのオンデマンドウェビナーを受講する必要性について教えてください。

認定トレーニングは、Intune、Autopilotの概要・基礎を理解頂いている方向けになります。また、具体的な運用例や、セールストークについて説明します。(既に概要が分かっている場合には、技術者の方の受講は不要です、営業・プリセールスの方には受けて頂きたく、検討ください)

オンサイト(実地)トレーニングはいつどこで実施されますか？

事務局より、最適な会場・タイミングをご連絡いたします。参加社一覧を拝見し、地方開催も予定しております。

オンライントレーニングはハンズオンはない理解です。

事前に配布した演習資料を見ながら実施頂く方を予定しており、オンサイトで研修と内容にできる限り差異が無いよう配慮します。

ゼロタッチの認定トレーニングはどの企業から提供されますか？

エディフィストラニング(株)から提供予定です。トレーニング内容はマイクロソフトによって監修されますが、内容・実施は委託となります。

<https://www.edifist.co.jp/>

MD-102 取得のメリットについて教えてください。

マイクロソフトの認定資格は取得頂くことで、その分野のプロフェッショナルであることの証明となります。特に Azure などの資格の多くが技術者のスキル証明として扱われるように、この資格が多く認知され、活用されるよう今後積極的なマーケティング活動を行ってまいります。

マイクロソフト Specialization プログラムをご存じでしょうか？本プログラムのモダンワークの中の、「エンドポイントの最適化」に関する認定内容に、MD-102 の取得がございます。今後マイクロソフト全社として、Specialization 取得パートナー様のご支援を強化する計画もございます。ぜひ本プログラムを今後の DX 推進のための第一歩としてご活用ください。

[プログラムの概要について知る](#)

MD-102 に受からなかった場合どうなりますか？費用はどうなりますか？

再受講が必要となり、試験費用は再度必要となります。

MD-102 の難易度を教えてください。

通常の運用ではあまり使わない、やや難易度の高い内容も含まれます。運用経験のある技術者の方であっても、事前の演習なしの合格は難しい内容になります。

複数人・地方の支店の技術者にも認定を取らせたいのですが、どのようにすればいいでしょうか？

本プログラムについては、多くの反響をいただいておりますため、全体のバランスをみて判断をさせて頂きたく、まずどの支店で何名に認定を取らせたいかを事務局にご連絡ください、担当者よりヒヤリングをさせていただきます。

受講者・認定者が離職しました。

事務局へご連絡ください。他の担当者の方が再受講されるまで、認定は停止・マイクロソフトのウェブサイトからも表記を削除いたします。

複数の支店があるのですが、どのようにすればいいでしょうか？

各支店(エリア)で1名ずつの受講を推奨します。マイクロソフトのウェブサイト上では、県別に認定企業を掲載します。各支店で受講頂くことで、認定者の方のいらっしゃる支店名を記載することが可能です。

認定は一度取得すれば永続的に利用できますか？

認定資格者が離職した場合には、認定パートナーリストの掲載が停止します。半年1回を目的に事務局より在籍の確認を行います。認定後定期的に事務局より、提案・案件状況のヒヤリングを行います。また、最新情報を発信するイベントなども企画いたします。1年以上提案が行われていない、またイベントへのご参加などもない場合、連絡が取れないなどの場合には、認定がキャンセルとなる可能性があります。

ご不明な点がございましたら認定パートナー事務局へご連絡ください。

dpscertification@microsoft.com

* 認定プログラムのみの内容に回答し、技術に関する質問にはお答えできません。内容によってご回答まで数日かかる可能性がございます。